

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-501031(P2005-501031A)

【公表日】平成 17 年 1 月 13 日 (2005.1.13)

【年通号数】公開・登録公報 2005-002

【出願番号】特願 2003-510106(P2003-510106)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/185 (2006.01)

A 6 1 P 15/10 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/185

A 6 1 P 15/10

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 28 日 (2005.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

カルシウムドベシレートは、 $10\ \mu\text{M}$ の濃度で、統計的に有意な態様において、ヒト陰茎の抵抗性動脈における一酸化窒素作動性終末反応の頻度を増加せしめる電気刺激によって生じる弛緩に対する $10\ \text{nM}$ のシルデナフィルによる効果を促す（図 4）。